

第52回 秩父市文化祭

秩父市文化団体連合会加盟団体が趣向を凝らした催しを行います。
皆さんお誘いあわせのうえ、ぜひお出かけください。

イベント名	とき・ところ	内 容	問い合わせ
第52回秩父市文化祭開会式	9月12日(土)10:00～ 歴史文化伝承館2階ホール	秩父市文化祭開会式式典 (入場無料)	秩父市文化団体連合会 伊藤☎23-0434
第11回秩父美術館賞 画家公募展	9月5日(土)～13日(日) 10:00～17:00 秩父美術館ギャラリー	絵画界の発展と画家のすその拡大を目的に 開催。(入場無料)	秩父美術館 西☎23-1177
秩父愛鳥会 「野鳥写真展」	9月7日(月)～26日(土) 9:00～17:15 聖地公園内管理事務所	野鳥たちの生き生きしたチャームングな姿を ご覧ください。(入場無料)	秩父愛鳥会 青木☎62-0588
茶 会	9月12日(土)10:00～15:00 歴史文化伝承館2階和室	皆さんにお抹茶を一服差し上げます。 (入場無料)	秩父郡市茶道協会 岡野☎23-0791
第23回 ほのほのコンサート	9月23日(水・祝) 開場17:00 開演18:00 歴史文化伝承館2階ホール	第1部 独唱・独奏・アンサンブル 第2部 すばらしいゲストを迎えて 第3部 合唱と愛唱歌 (入場無料)	秩父市 ほのほの音楽愛好会 鈴木☎23-5869
第24回秩父工芸展	9月23日(水・祝)～28日(月)10:00 ～19:00(最終日は17:00まで) 矢尾百貨店5階美術サロン	秩父の工芸家23人による工芸作品展です。陶 芸、染織、組み紐、木竹工、金工、紙、ガラ スおよび七宝の作品40点余りが陳列されます。 (入場無料)	秩父工芸家協会 海野☎77-1776
秩父盆栽展	9月26日(土)～27日(日)9:00～ 17:00(27日は15時まで) 芸術文化会館	盆栽は、完成のない生きた芸術品と呼ばれて います。ご鑑賞ください。(入場無料)	日本盆栽協会秩父支部 堀口☎23-7744
第22回研究発表会	9月27日(日)10:00～16:00 (途中休憩あり) 影森公民館	武甲山の麓根岸の里 秩父・横瀬・影森の今 昔物語と生きた化石・秩父ムカシトシボのこ と、ほか。(入場無料)	秩父歴史文化研究会 大野☎22-2896
イツ・フォーリ ーズスペシャルラ イブ	9月27日(日)18:00開場 18:30開演 終演20:00 歴史文化伝承館2階ホール	いずみたくが、日本のミュージカルのために 作った劇団イツ・フォーリーズが今年も楽 しいスペシャルライブを見せてくれます。 (チケット5,000円(小中高2,500円))	秩父演劇鑑賞会 宮城☎25-1541
第15回 ちちぶ民謡・民舞 の祭典	10月3日(土)10:00～16:30 福祉女性会館	会員による秩父地域ならびに全国民謡(唄、三 味線、尺八、太鼓)民舞の演技披露。(入場無料)	秩父民謡団体連合会 久富☎23-8009
パンカリータス フォルクローレ コンサート	10月3日(土)13:00～16:00 西武秩父駅 ふるさと広場	南米アンデス地方の民族音楽「フォルクロー レ」の演奏をします。(入場無料)	パンカリータス フォルクローレ愛好会 加藤☎24-6575
第11回秩父市 吟詠・吟舞大会	10月12日(月・祝)10:00～16: 00 福祉女性会館集会室	古今東西の詩歌(漢詩・和歌・新体詩等)を『吟 詠と剣詩舞』により上演し、伝統文化の継承 と研鑽の場とする。(入場無料)	秩父市吟舞連盟 吉田☎23-6085
第69回秩父写友会・ 秋季展	10月22日(木)～26日(月) 10:00～19:00 矢尾百貨店5階ギャラリー	秩父の美しい自然風景での田畑をテーマとし て人々の生活基盤にかかわり深い事象を記録 してモノクロ写真で展示する。(入場無料)	秩父写友会 深田☎23-1926
秩父市民囲碁大会	10月24日(土)9:00～17:00 福祉女性会館	秩父郡市の囲碁愛好者が囲碁対戦し、1位か ら3位まで賞品を出す。 (参加費1人1,000円)	秩父囲碁愛好会 坂本☎24-6789
第25回秩父書道会 役員展	10月24日(土)9:30～17:00 10月25日(日)9:30～16:00 地場産センター2階	秩父書道会幹部役員による研究的作品を展示。 (入場無料)	秩父書道会 彦久保☎77-0110
第82回ビデオ映像 のつどい	10月25日(日)12:00～16:00 歴史文化伝承館2階ホール	会員の映像作品を発表する。彩の国埼玉映像 連盟研修会を兼ねる。(入場無料)	映像クラブ秩父 新井☎23-4199

イベント名	とき・ところ	内 容	問い合わせ
第21回謡曲大会	10月25日(日)9:30～16:00 福祉女性会館	各会派における稽古の成果を発表する場として、素謡、連吟、仕舞等を行います。(入場無料)	秩父謡曲協会 深田☎22-2172
青少年育成茶会	11月1日(日)10:00～15:00 歴史文化伝承館2階和室・1階研修室	茶道は「おもてなし」を受ける方にもちよっとした約束事があります。それを体験しましょう。(1,000円)	ちちぶ茶道会 小菅☎22-0734
第25回吹奏楽フェスティバル	11月8日(日) 12:30開場・13:00開演 ミューズパーク音楽堂	秩父市内の中学・高校・秩父ウインドオーケストラによる吹奏楽の演奏会。(入場無料)	秩父ウインドオーケストラ 山中☎22-1209
箏曲演奏会	11月8日(日)13:00～15:30 歴史文化伝承館2階ホール	箏、三味線、尺八による演奏会。(入場無料)	秩父三曲協会 高橋☎090-5349-2007
秩父市民踊連合会文化祭	11月22日(日)9:00～16:00 歴史文化伝承館2階ホール	今年の新曲を始めとして、旧曲も含め全国の民踊を12団体で50曲程度踊ります。(入場無料)	秩父市民踊連合会 中村☎22-1416
普天間かおりコンサート	12月26日(土) 17:30開場・18:00開演 歴史文化伝承館2階ホール	沖縄出身のシンガーソングライターです。(入場料3,000円)	秩父音楽鑑賞会 伊藤☎23-0434
第24回秩父華道協会華展	平成28年3月 26日(土) 10:00～18:00、 27日(日) 10:00～17:00 歴史文化伝承館1階研修室1・2・3	生花作品の展示発表会。(入場無料)	秩父華道協会 浅見☎22-1176

※俳句大会・市民短歌大会については25ページをご覧ください。

国指定の伝統工芸品へ 秩父銘仙こぼれ話

今回は銘仙という名前の由来についてお話ししたいと思います。

秩父銘仙は大正時代の新しい織物といわれています。それまで着物とは、縞、緋のように直線か小さな模様主流でした。型染め浴衣のように大きな花や植物模様が織物になったのは、たて糸に模様を付けてよこ糸で織り込むという秩父の技術が開発されて実現したものです。量産化した銘仙は日本中に広まり、繊維産業により日本は近代化の道を歩むことになりました。

銘仙そのものは明治時代の織物ですが、「メイセン」という名前は江戸時代の記録にも登場してきます。秩父絹の生産は江戸初期から行われていましたが、実は、銘仙の原点といわれる「太織」はこの時代から質実剛健で着心地のよい絹織物として江戸っ子に受け入れられていたのです。

「絹布重宝記」天明8年(一七八八)は、今でいう「暮らしの手帳」のような本ですが、「目専太織、織目の堅牢を専一とし、外観の美を行わざる実用向きの義より出でたる語なるもの如し」と書いています。また、喜田川守貞という人が残した「守貞漫稿」嘉永6年(一八五三)という江戸時代の百科事典のような本がありますが、

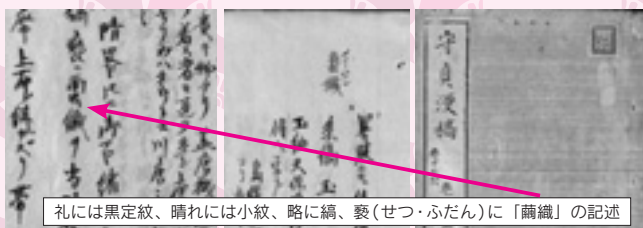
ここには、「絹を多く産するのは加賀と秩父なり、衣服の裏には秩父絹を専用とする」とか「薄色絹天保半前ハ縹絹ヲ花色秩父ト云テ不易ノ物トス」などの記述がみられます。

秩父の裏絹は、江戸時代から「花色秩父」という美しい名でブランド化されてきたのです。この「守貞漫稿」にも「繭織」という言葉が出てきます。繭織(まゆおり)と書いて「メイセン」と

呼び、晴れの日は御召、礼には黒定紋、晴れには小紋、略に縞、褌(せつ・ふだん)では「繭織」として記述されています。

人気の歌舞伎役者が質素な「繭織」メイセンを着こなすことで「粹」な姿として江戸庶民に受け入れられました。今でいえばデニムのジーンズやユニクロの普段着を、フォーマルな場で着こなせる大人の感覚に近いのではないのでしょうか。

埼玉県産業技術総合センター
製品開発担当 影山和則



※図:「守貞漫稿」第16巻(国立国会図書館蔵)

ルールを守って正しく動物を飼いましょう!

犬や猫などの愛護動物を捨てた者は100万円以下の罰金に処せられます。

※この内容は、「動物の愛護及び管理に関する法律」で定められています。